

1. 件名：大間原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年2月6日(月) 16時00分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

岩田安全管理調査官、三井安全管理調査官、佐藤主任安全審

査官、永井主任安全審査官、馬場係員、松末技術参与

電源開発株式会社 原子力事業本部 原子力技術部 部長 他4名

5. 要旨

(1) 電源開発(株)から、内陸地殻内地震の地震動評価において、F-14 断層及び隆起再現断層による地震動評価の一部(理論的手法による評価)にパラメータの入力ミスがあったことについて、提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁は、本件が確認された経緯やその入力ミスに係る要因分析、今後の対応等について資料をとりまとめ、準備ができ次第、審査会合において説明するよう求めた。

(3) 電源開発(株)から、了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

- ・ 大間原子力発電所の内陸地殻内地震に係る解析データの入力ミスについて(第二報)